

野田吉春 物流センター



所在地：千葉県野田市吉春溜下722-2
 構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上4階建
 建築面積：約11,582㎡
 延床面積：約31,635㎡
 施主：ティーエルロジコム(株)
 設計：(株)竹中工務店
 施工：建築／(株)竹中工務店
 電気／(株)きんでん
 竣工：平成24年10月

S191

首都圏北部、国道16号線沿いの好立地に、新たな大規模物流センターがオープン。
 環境配慮を設計コンセプトとして、オールLED照明が実現されました。

最先端の物流運営を可能とする、環境に優しく災害に強い大型物流センター

千葉県野田市にティーエルロジコム(株)が運営する環境配慮をメインコンセプトとした床面積約1万坪に迫る「野田吉春物流センター」が平成24年10月にオープン。30近くある同社施設のメガ物流センターの一つです。

地上4階建てでのこの物流センターは、遮熱効果に優れた二重鋼板タイプの屋根に覆われた構造。太陽光発電パネル、省エネ型の垂直搬送機、節水型トイレなど、様々な環境技術が導入されています。

総計2,500を超えるLEDベースライトが導入され、大きな省エネ効果を発揮

1～4階に計20スペース設けられた倉庫のメイン照明には、Hf32W蛍光灯2灯器具相当の一体形LEDベースライト薄形タイプ(平均消費電力49W、相関色温度5000K)が採用され、床上約5.3m以上の高さに設けたレースウェイに3～5mピッチで整列配置。超薄形タイプ(最薄部16mm)に加え、割れにくいLEDランプなどにより作業ラックでの品物の積み上げ・下げ時のリスクを軽減しています。LEDの適度なきらめき光と器具側面からの配光で明るい天井面などにより、設計照度(250lx)以上の明るさ感の視環境と奥行き感が得られているほか、虫が寄り付きにくいLEDの特性から食料品・飲料水を主とする倉庫での衛生的で清潔な環境保持にも貢献しています。

1階と2階に接続された計3か所の荷役作業用バース部の照明環境をつくり出しているのは、直管形LEDベースライト反射器具です。耐候性に配慮して選ばれた防湿・防雨形器具タイプで、Hf32W2灯器具と同等の明るさを48Wの平均消費電力で実現しています。

この他、エントランスから廊下、事務室、休憩室、トイレに至る全館にLED照明器具が導入され、ランプ交換が困難な天井高さから、LED照明器具ならではの長寿命も評価され、メンテナンスコストの軽減も期待されています。

こうしたLED照明を採用したことにより、従来の倉庫に利用していたHf32W×2灯用反射器具高出力形と一体形LED薄形タイプ(初期照度補正機能付)の経済比較は、平均消費電力で約22%の削減を可能としています。



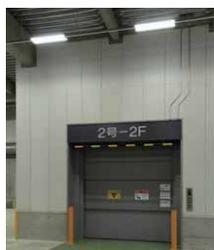
2階倉庫スペースの照明 5mを超える天井に設けたレースウェイに一体形LEDベースライト薄形タイプを整列配置



超薄形で割れにくいLED器具は品物の積み上げ作業のリスクを軽減



1階バース部の軒下には直管形LEDベースライト笠付防湿・防雨形器具を採用



搬送用昇降機前のLED照明



エントランスの照明はLEDライトエンジンダウンライトを採用



屋外看板塔を下部から照らすLED投光器

主な照明器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	一体形LEDベースライト薄形タイプ	LEDT-50131N-LDJ	2,444	LED 平均消費電力:49W
	直管形LEDベースライト笠付防湿・防雨形器具	LEDT-42085-LJ9+R-4282N	238	LED 平均消費電力:48W
	LEDライトエンジンダウンライト(1600シリーズ)	LEDD-16002-LD9	222	LED 消費電力:23.6W
屋外	LED軒下用ダウンライト	LEDD-20901MW-LS9	23	LED 消費電力:27W
	LED街路灯	LEDG-15803W(K)	19	LED 平均消費電力:122W
	LED投光器	LEDS-10401WM-LDJ	4	LED 平均消費電力:135W
		LEDS-20401WM-LDJ	9	LED 平均消費電力:200W